

# インフラ整備70年 講演会(第45回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

## 「豊かな水源確保と大規模広域水道の実現」

～ 神奈川県内広域水道企業団・創設事業 ～

### <講演内容>

1. はじめに 一企業団の概要
2. 広域水道への道と企業団設立
3. 創設事業の概要と施設の建設  
(貯水・取水・導水・浄水・送水施設)
4. 終わりに 一創設事業以降の歩み

### <講演者>

- 山隈 隆弘 神奈川県内広域水道企業団副企業長  
工藤 龍夫 元神奈川県内広域水道企業団副企業長  
名和 秀暲 元神奈川県内広域水道企業団建設部長  
中村 一誠 元神奈川県内広域水道企業団理事・水道技術管理者  
依田 一仁 神奈川県内広域水道企業団建設部長



上:相模原浄水場、右下:飯泉取水堰  
写真提供:神奈川県内広域水道企業団

2023年 11月24日 (金)

講演会: 15:00～17:00 (入室開始予定: 14:40～)

場所: ZOOMウェビナーによるWEB配信 定員: 1,000名

神奈川県内広域水道企業団は、昭和44年5月、県下の急激な水需要増加に対処すべく神奈川県、横浜市、川崎市、横須賀市の4構成団体に広域的に水道用水を供給するために設立された。創設事業は、神奈川県西部を流れる酒匂川を水源として三保ダム、飯泉取水堰、県西部から県中央部に至る約30kmの導水トンネル、3か所の浄水場、約108kmの送水管路などの大規模な水道施設を建設するもので、計画1日最大給水量は1,454,800 $\text{m}^3$ である。

建設工事は昭和44年度から53年度の10箇年の工期をもって完成し、同48年7月に臨時給水、同49年4月に一部給水を開始し、同54年4月には全量給水体制を整えた。

本講演では、神奈川県における水道の広域化の時代背景をはじめ、広域的な構想に基づく貯水、取水、導水、浄水及び送水などの水道施設の建設について講演する。

(本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております)

主催: (一社) 建設コンサルタンツ協会

後援: (公社) 土木学会

## インフラ整備70年講演会(第45回)

### 豊かな水源確保と大規模広域水道の実現 ～神奈川県内広域水道企業団・創設事業～

#### 《講演者略歴》

山隈 隆弘 神奈川県内広域水道企業団副企業長  
工藤 龍夫 元神奈川県内広域水道企業団副企業長  
名和 秀瞭 元神奈川県内広域水道企業団建設部長  
中村 一誠 元神奈川県内広域水道企業団理事・水道技術管理者  
依田 一仁 神奈川県内広域水道企業団建設部長

#### 講演会 申し込み方法 (変更がありますのでご注意ください)

- 無料 (どなたでも申し込みできます)
- お申し込みは、協会HP (<https://www.jcca.or.jp/infra70new/reserve/>) よりお願いします。

#### (注意事項)

- お申し込みは先着順となります。定員に達した時点でキャンセル待ちとしての受付となります。(申込み完了通知メールの確認をお願いします)
- **受講証明書が必要な場合は必ず個人単位で申込みください (複数名での視聴は申込者のみが証明書の発行対象となります。申込みデータとのCHKを行います)**
- 申込後に完了通知メールが送付されます。送付されない場合はメールアドレスに不備がありますので、再度、申込手続きをお願いします。
- 定員内の申込者には、ZOOM入室URL(事前登録用)を講演当日の2日前までに送付させていただきます。
- キャンセル待ちの申込者には、講演当日15時時点で空きがある場合のみZOOM入室URL(事前登録用)を送付させていただきます。なお、先着順で定員を超えた時点で入室出来ません。
- ご提供いただいた個人情報は本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。
- 許可なく講演内容の録画・録音による転用等をご遠慮頂きますようお願いします。

問合せ先 E-mail : [infra70@jcca.or.jp](mailto:infra70@jcca.or.jp)

#### 「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとあって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

\*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演記録及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の記録は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

<次回講演会予定> 第46回講演会 2023年12月22日(金) 15:00～17:00

テーマ：東日本大震災の津波に耐え抜いた釜石湾口防波堤

講演者： 藤田 武彦 元運輸省第二港湾建設局 横浜調査設計事務所 建設専門官  
/元国土交通省 技術総括審議官  
下迫健一郎 元港湾空港技術研究所 特別研究主幹  
栗山 善昭 元海上・港湾・航空技術研究所 理事長  
津田 修一 元国土交通省 東北地方整備局長

\* ZOOMウェビナーによる ライブ配信にて行います